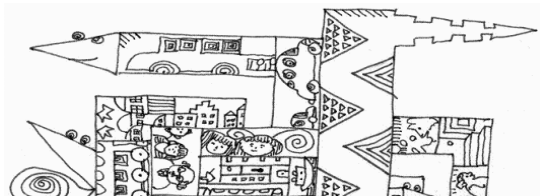


## 咳は病気の音楽です その2



### ■ 先天性喘鳴 (センテンセ化イメイ)

生まれつきゼロゼロいう赤ちゃんです。

気管が生まれつき柔らかく、強く息を吸うと気管が笛のようにゼロゼロと鳴ります。

「ゴロゴロ、ゼロゼロ」と派手な息づかいですが、赤ちゃんがにこにこしていれば心配はありません。

2歳くらいまでには自然に気管も丈夫になり、ゼロゼロ鳴らなくなります。喘息になることはあまりありません。

### ■ 喘息性気管支炎 (ゼンソク性キカンシエン)

ゼーゼー	寝て1-2時間	平熱(発熱)
ゼロゼロ	明け方	元気はある
ゴロゴロ	暴れたとき	少し苦しい
ゴホゴホ	昼間は少ない	

喘息によく似た咳です。風邪の後や季節の変わり目にしつこく続きます。

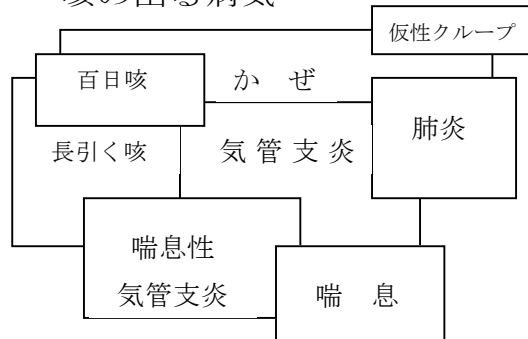
咳のでやすい体質・気温の変化・アレルギーが原因のようです。

熱もなく元気の良い時は、そんなに心配はいらないでしょう。

夜中にゴホゴホと寝苦しそうな時は水を飲ませるとよいでしょう。

喘息様気管支炎の大部分は小学生になれば治ってしまいますが、中には喘息になることもあります。アトピー性皮膚炎や、家族に喘息や花粉症などのアレルギー性の疾患があるときには喘息になりやすいようです。

## 咳の出る病気



- 咳のでないときにも息苦しい。
- 夜中にゼーゼー、ヒューヒューいって眠れない。
- 発作的にせき込みが起こる。
- 呼吸困難になったことがある。
- 同じ様な症状が繰り返し起こる

・・・こんな時は本当の喘息の可能性ががあります・・・

### ■ 喘息、(ゼンソク)

(気管支喘息、小児喘息とも呼びます)

ヒューヒュー	夜間、夜中、早朝	平熱・微熱
ゼーゼー	運動・興奮時	呼吸困難
ピューピュー	アレルギー物質に接触	眠れない
ブーブー	春、秋	喋れない
突然起こる	気温差のある日	チアノーゼ

小児喘息の多くはアレルギーによって起こります。風邪などの感染症が引き金になって症状が悪化することもあります。

繰り返し発作を起こすときには、じっくり腰をすえて根本的な治療計画をたてる必要があります。

喘息を完全に治すには発作が起こらないように予防する治療が大切です。根気よく治療を続けましょう。

